stonetex® ストーンテックス パネルタイプ 特性 & 注意事項 / 施工説明書 必ずお読みください

■設計者の皆様方へ ※オーダーされる前に必ずお読みください※不明点等ございましたらお気軽にお問い合せください。
■施工業者の皆様へ ※施工される前に必ずお読みください※不明点等ございましたらお気軽にお問い合せください。

【ストーンテックスパネルタイプ 定番品仕様・特性】

「ストーンテックス」パネル製品は国土交通大臣認定の不燃材料です（NM-5607）※オプションの化粧見切り材・コーナー材、デザインボーダーは不燃材ではありません

●ストーンテックス 定番品仕様●

材質：ケイカル板（6mm）＋塗り材
サイズ：W600×H300(実寸 299)×t7 ～ 8（≒0.18 ㎡ ≒1.1 ～ 1.2kg） W450×H450×t7 ～ 8（≒0.20 ㎡ ≒1.3 ～ 1.4kg） W600×H450×t7 ～ 8（≒0.27 ㎡ ≒1.6 ～ 1.8kg）
デザイン：9 色 ベーシックアンバー、 ベーシックグリーン、 オリジナルグレー、トワダブルー、 サッポログレー、 アキウオーカー、 タツヤマイエロー、 リュウキュウアイボリー シャクダニブルー
出荷ロット :W600×H300…6 枚～ W450×H450…5 枚～ W600×H450…4 枚～

製品断面図



トーザイクリエイトが独自開発した、天然石の「色、風合い、素材感」を再現した不燃パネルです

従来の石壁材のネックであった「重量」「下地調整、 養生含む工期の長さ」「専門職人必須」といった問題点を解決した建材（パネル）です
湿式工法の石壁を「お手軽な乾式工法の仕上げ材」「工場で仕上げた石目調不燃パネル」として出荷します

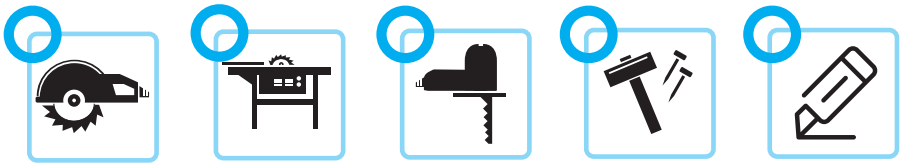
●加工性能

「丸のこ」や「ジグソー」などの手持ちの切断機で現場での切断・穴開けなどの加工ができます

●施工性能

釘・エアーフィニッシュ・等での取り付けが可能です
従来の石施工のように下地の準備や養生期間の必要が無いので、 天候に左右されることなく工期を短縮できます

「DIY も可能な簡単施工」



一般的な化粧パネルの施工方法の多くは、仮止めの両面粘着テープと弾力性接着剤を併用する接着工法での貼り込みとなり、プロの職人でも神経を使う施工方法です
「**stonetex パネルタイプ**」は仕上げ面から釘やピンネイルを打ち込めますので両面粘着テープの使用を避ける事が可能です
接着剤が硬化するまでは、釘を抜けば貼り込み時に生じたズレ等の是正が簡単にできます
※切断・開口・釘打ちが簡単にできる特性によりＤＩＹにも適したパネル製品としてご案内しています
さらに、専用化粧目地材をご利用いただくと貼り込み施工が簡単になり、きれいに納まります

【注意】本製品は仕上げ済みのデリケートな製品です。運搬時、保管時、施工時の際は丁寧にお取り扱いください

■屋外や、 直接水のかかる場所では使用出来ません
■湿度・温度の高い場所、 熱源に近い場所、 直射日光の当たる場所の使用は変色･変形が生じる可能性がありますので、 設置しないでください
■立てかけ禁止！本製品は反りが起きやすい製品です。 立てかけての仮置き、 保管は絶対しないでください
■仕上げ面の風合い・・弊社工場で職人が仕上げた手仕事による製品です
・本製品は機械による大量生産品ではありません。 一品ごとに職人による仕上げのため、 ベースの表情にバラツキがあります
・カタログ･WEB の画像及びお取り寄せのカットサンプルは現物と色あい・風合いなどが異なります

上記ご了承、 および施主様へご説明の上、 ご採用くださいますようお願いいたします

【ストーンテックスパネルタイプ　施工について】

ストーンテックス定番製品施工手順　「突付け施工」「専用化粧目地施工」共通　※参考※

1 下地の確認 — 被着材の油分･ゴミ･ほこり等を除去、清掃する

2 墨出し割付 — 被着材に合わせて下地に墨出し、割付を行う

3 ※プライマー — 下地を考慮し必要な場合プライマー処理を行う

4 ※両面テープ — 釘打ち簡易施工の場合は両面テープは不使用で可

5 接着剤 — 被着材に適量の接着剤を塗布する

6 貼り付け — 接着剤塗布後速やかに貼り付けフィニッシュ釘等で固定する

7 ※シーリング — 現場状況を考慮し必要な場合必要部位にシーリング処理を行う

8 養生 — 接着剤が硬化するまで養生する

貼り込みの際はバランス確認の上、同柄が隣り合わないように柄ランダム貼りを行ってください。

（上下反転していただければ (柄が増え) さらにランダム感が出ます。柄番号は化粧箱の側面・製品の裏面に記載してあります ）

「突付け施工」「専用化粧目地施工」「専用コーナー材」での施工が可能です。

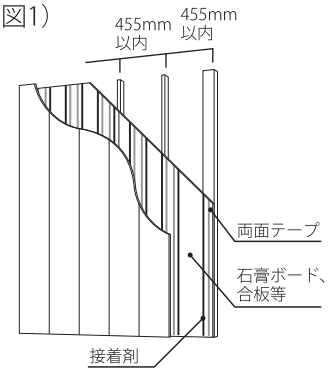
オプション材「DSC ブリック」併用の乱貼りには※目地材C をご利用ください。目地部で縁が切れますので、貼り込み施工が楽になります

参考資料　【両面テープ・接着剤併用工法参考資料】

※参考：ＤＳウォール (ケイカル不燃) 施工手順

1. 下地を石膏ボード (9.5 ㎜以上) もしくは合板 (5.5 ㎜以上) でつくります。下地は平滑に仕上げます
2. あらかじめ、仕上げ材を施工する前に仮並べを行い、数量のチェックと共に位置を確認し、墨出しを行います
3. 両面テープと接着剤で施工していき ます。両面テープと接着剤を塗布する箇所のゴミ･ホコリを除去してください。ビニールクロス等が施工してある場合は必ず除去したうえで施工してください (図 1)

（図1）



推奨接着資材（現場手配品/注文可能品）

接着剤	ボンド MPX-7 	仕　様	変性シリコーン樹脂系接着剤 333m l
		推奨メーカー	㈱コニシ
		使用方法	TM 工法（パネルタックテープと併用）
		適用範範囲	約 170m l / ㎡ (0.5 本) （目安）
両面テープ	パネルタックテープ 	仕　様	粘着テープ 1.2mm x 20mm x 10m
		推奨メーカー	日東エルマテリアル㈱
		使用方法	TM 工法（MPX-7 と併用）
		適用範囲	約 2.1m/ 枚（300 x 600） 約 2.2m/ 枚（450 x 450） 約 2.6m/ 枚（600 x 450）（目安）

推奨接着資材は弊社からも購入できます
左の QR コードよりお問い合わせください

推奨留め付け資材（現場手配品）

ピンネイル	仕　様	長さ : 25 30 35　径 : 0.6Φ
	材　質	メッキ、ステンレス
	推奨メーカー	マックス㈱、㈱マキタ
	適用範囲	木製下地 (壁)
スーパーフィニッシュ	仕　様	長さ : 25 30 35　径 : 3.8Φ
	材　質	メッキ、ステンレス
	推奨メーカー	マックス㈱、㈱マキタ
	適用範囲	木製下地 (壁、天井)
皿木ねじ	仕　様	長さ : 25 以上　径 : 3.0Φ以上
	材　質	メッキ、ステンレス
	推奨メーカー	―――
	適用範囲	木製下地 (壁、天井)

施工後のご注意・日常のお手入れ

1. 表面に付着した汚れをそのままにしておくと、内部に染み込み落ちにくくなります。汚れが染み込む前にきれいな布等で拭き取ってください
2. 汚れが付着した布や雑巾はかえって汚れをひどくする場合がありますので使用しないでください
3. 汚れがひどい場合は中性洗剤を水で薄めた溶液に浸した布を固く絞って拭いてください。 拭き終わりましたら、別の布を水に浸して固く絞り、洗剤の成分を充分に拭き取るようにします
   ※ 洗剤が表面に残ったまま放置した場合、変色を起こす恐れがあります
4. 工業用アルコール （IPA)、 酸性･アルカリ性の洗剤、塩素系漂白剤、シンナー、ナイロンたわしやスチールウール、 研磨剤、 メラミンスポンジフォーム等は使用しないでください

※ オプションとして防汚・耐水・耐薬品性の高い「HSProtect」を施すことができます。 事前にお問い合わせください